再生医療等名称：

歯科インプラント治療における自家多血小板血漿 (自家PRP) 注入

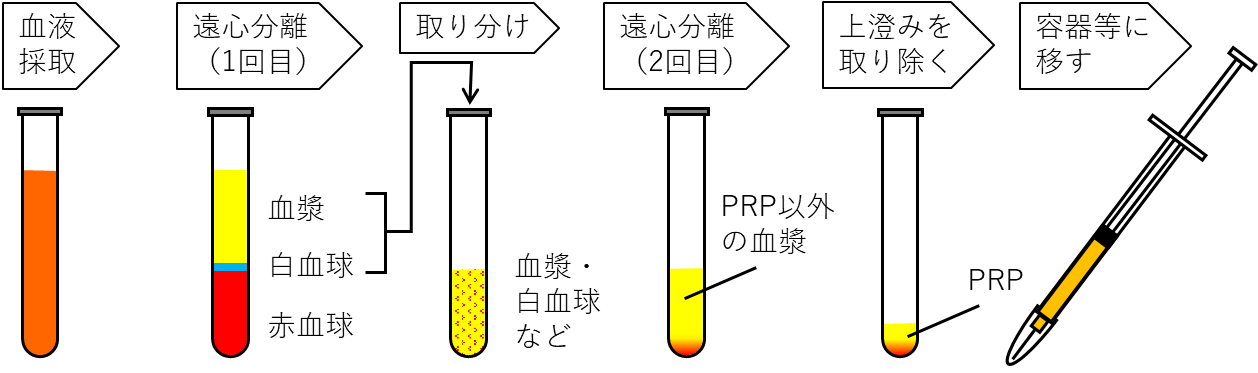
再生医療等の分類 (□で囲む) ： 第一種・第二種・第三種

1. 目的

重度の顎堤の萎縮に伴う骨量の不足や、機能的及び審美的インプラントの配置のために、歯科インプラント治療に付随して骨移植が必要となる患者に対して、血小板を含む自己血漿を用い、直接、骨欠損部に移植するもので、血小板に含まれる細胞増殖に関与する成長因子により骨組織の再生が誘導されることを期待する。

1. 再生医療等に用いる細胞 (細胞加工物の構成細胞となる細胞)

患者本人の血液

1. 細胞の採取・加工の方法
2. 細胞採取：患者本人の腕の静脈から抗凝固剤を含んだ採血器具を用いて、末梢血を約○○mL採取する。
3. 加工：採取した血液を遠心分離用容器に注入後、遠心分離し、自家PRPを取り分け、容器等に移す。
4. *******･････(略)･････*

**必要に応じて操作手順を記載する**

1. 細胞の投与の方法

手術室において、自家PRPを骨欠損部に注入し、手術部位を縫合する。

